

高校電気工事コンテスト

玉造工高 長峰さん1位

県電設業協会、関電工

県高学教育研究会工業部電気部会（委員長・池田恭彦下館工業高校校長）は5日、県電設業協会（大堀康之会長）と関電工の後援により第23回高校電気工事コンテストを関電工人材育成センターで開催した。高校生10人が技術を競い、玉造工業高校電気科2年生の長峰璃久さんが1位を獲得した。2位は、波崎高校電気科2年生の加藤匠珠さんが飾っている。



大堀会長



池田委員長



工業高校生10人が技術を競った



後援の協会、関電工が審査員を担った

池田委員長は「今日はコンテスト。各学校で練習して今日を迎え、不安や緊張が収まらない人がいるかもしれないが、自分が持っている力を最大限に発揮してほしい」とあいさつ。大堀会長は「電気設備の仕事でやっていくんだという意思をつらぬいてほしい。昨年のように関東大会でも優勝、準優勝者が出てくれば」と期待を寄せた。長峰さんと加藤さんは今後、第22回関東甲信越地区電気教育研究会電気工事コンテスト千葉大会へ出場する予定。